



このとい通信

プラセンタ（紫河車） って何？

胎盤のもつ計り知れない 不思議なパワーを 人は神秘と呼ぶ！

プラセンタ（胎盤）のもつ神秘的な
イタリテイは、生物界において他に
類をみない驚異の現象で、その応用
は聖ヒポリテス（B.C.460～375）の
時代にもみることが出来ます。20世
紀に入って本格的に近代科学がその
パワーに注目し研究開発が進められ
ました。昨今臍帯血移植による免疫
不全症の改善など胎盤に因る組織製
剤が医薬界で大きな話題となってお
ります。めまぐるしく移り変わる現
代社会、人はさまざまに要因で健康
を害しています。日常生活の中で充
分な体力を育むことが大切です。元
氣溢れる体力づくりのためには非プ
ラセンタ製剤をお役立て下さい。

胎盤とはどんなものか

胎児を育てる役目をする大切な臓
器です。精子と卵子の結合で一つの
生命が生まれますが、この新しい生
命体は子宮内で僅か10ヶ月に満た
ない短期間に100数億倍の倍率で驚
くべき発育を遂げます。
この急速な胎児の発育には胎盤が



大きくなって、出産時期には、直径
5～20cm、厚さ1～3cm（中央部
が厚い）、重さ500g、母胎面は暗
赤色で、その表面は深い溝によって
大小不同な部分に区別されています。
胎児面は、淡紅色平滑で半膜で
おおわれ、ほぼ中央に臍帯（へその
緒）がついています。

絨毛間腔には母胎血液が充滿して
いて、その中に動脈、静脈の毛細血
管があたかも水中に浸っている藻の
ような状態で納まっています。これ
が絨毛組織ですが、ここで母胎血液
よりいろいろの成分を吸収し、胎児
の発育成長に必要なものに作り変え
て、臍帯を通じて胎児に供給してい
ます。また、逆に胎児の体内ででき
た老廃物はここで母胎血液に戻して
います。

重要な働き
をしています。
胎盤は妊
娠4ヶ月末
になって完
成されます
が、以後、
次第に発育、

胎盤の利用と研究の歴史

1. 紫河車、虚勞、強精、強壯。不
妊。習慣性流産。催乳。

歴史の古い中国では、古代より文

明・学問・医薬学の進んだ国です。
おそらく有史以前より胎盤が使われ
ていたものと思われれます。唐の時代
（739年）本草拾遺という本では「人
胞あるいは胞衣」の名で記載されて
いますが、その後、紫河車と呼ばれ
るようになりました。

「薬味」 甘、鹹。温。
「薬能」 紫河車は、気、血を大い
に補う薬である。「紫河車で虚勞を
治すには、氣虚には補氣の薬を加え、
血虚には補血の薬を加える」
よく男女の虚損はなほだしきを治
し、発育不足、衰退の状態を改善し、
安心、養血、益精の効がある。

「用途」 強精、強壯薬として、不
妊症、習慣性流産、虚勞、インポテ
ンツ、などに応用し、また催乳の効
がある。

2. 胎盤の抽出物は、全身に作用し
ていろいろの臓器、組織の働き
を活発にします。

ソ連の学者フィラトフ（1945）は、
胎盤を加水分解、熱処理をして抽出
物を作り、広範な実験の結果、胎盤
抽出物には、全身刺激作用と、酸素



系刺激作用
があつて、
次のような
各種疾患に
対して、臨
床的に顕著
な改善を体
験しました。

皮膚疾患。消化器系潰瘍。神経炎。更年期障害。外傷。挫創。褥瘡。骨折。関節炎。リウマチス性疾患。喘息。新生児虚弱。難聴。眼疾患。など。

この作用は、全身の機能を活発にするばかりでなく、修復を必要とするところに対して治癒を促進するという特殊な作用によるものであると説明しています。

ファイラトフはこれらの業績によって、ノーベル賞に匹敵するレーニン賞を受けています。(ファイラトフの研究)

3. たんぱく質を効率よく吸収・利用し、肝臓の保護、造血、乳汁分泌促進、乳幼児の発育促進等に有効です。

日本においては、昭和18年(1943)より京都大学三林教授等の広範な研究によって、その生物学的作用が明らかにされ、同時に臨床的に応用されるようになりました。いくつかの大学研究室において、神秘的な力を持つ胎盤について研究発表がなされましたが、京都大学の成績によりますと、



肝臓の保護、肝硬変の予防、造血組織を刺激して造血の作用、乳腺の発育及び乳汁分泌促進、結核患者の体力回復、ネフローズに対する利尿作用、細菌感染に対する抵抗

力増強、新生児・乳幼児の発育促進、たんぱく代謝改善などの効果が報告されています。

4. 細胞の突然変異を起こさせる物質(変異源、発ガン物質)の作用を強力に抑制することにより、細胞の突然変異(癌や細胞の奇形)を予防し、老化を遅らせる作用があります。

「人胎盤中に、癌や先天異常と密接な関係がある突然変異原物質の作用を打ち消す強力な物質が含まれている。」

国立遺伝学研究所の変異遺伝部長 賀田垣夫博士等が、昭和50年3月20日京都で開かれた日本農芸化学会で発表されました。親から子へ、髪の毛・目・皮膚の色や、性格その他いろいろのことが伝えられて親に似た子供ができ、又、これらは子孫にも伝えられます。

又、それと同様に、体の中のすべての細胞で、古いものから新しいものが作られる時に、元のものと同じ性質を持った細胞が作られます。これらは、細胞の中にある遺伝子が、遺伝として伝えられているからです。



この遺伝子が傷つくことが、体の奇形やガン細胞の発生の直接の原因です。

不妊症治療として期待されるプラセンタ(紫河車)の働きは?

① 抗老化作用により、子宮や卵巣の働き(腎精)を補うことで、その機能を若返らせる。

② 妊娠中に服用することで、胎児の発育を促し、奇形児の生まれるのを防ぐ。先天性の病気を持った子どもの生まれるのを防ぐ。習慣性の流産を予防する。

③ 出産後に服用すると、乳腺を発育させ、乳汁の分泌を促進する。妊娠中から出産後の貧血を予防する。出産後の体力の回復・体力を増強する。次の妊娠・出産のための準備が、早く整う。

④ その安神作用(精神安定作用)により、妊娠中や出産後の精神的ストレスに強くなるので、妊婦不安神経症や育児ノイローゼを予防する。

このように妊娠前、妊娠中、出産後のいずれの時期にも服用できて大変有効な漢方薬です。

不妊症、不育症でお悩みの方、年齢がやや高齢でお子様染色体異常のことが気になる方は、是非、今お飲みの方漢方薬の中に取り入れていただきたいと思えます。